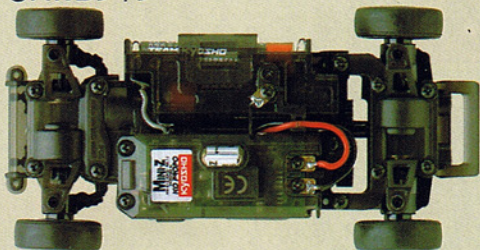


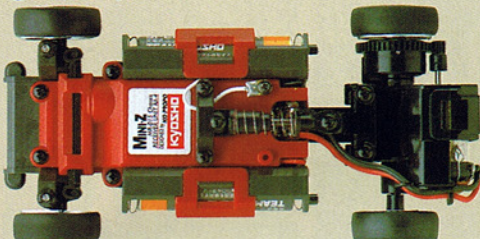


AWDシャシーと015シャシーの比較

●AWDシャシー

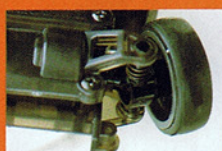


●015シャシー



AWDシャシーはモーターや電池などの重量物がシャシー中心部に集中しているため、走行安定性は極めて高い。またリアのサスペンションも015シャシーのTバーモノショックから大幅に進化している。ボディは、スカイライン GT-R Vspec II Nürj が標準だが、015シャシー用ボディの多くを搭載可能。

AWDシャシー先進メカニズム



確実に動力を伝達するユニバーサルスイングシャフト



3ベベル仕様のデフギヤユニット。その精密な作りは絶句



モーター位置は015シャシーから変更され車体中心付近に



モーターの動力をセンタシャフトで前後に伝達。駆動が軽いのもいい

MINI-Z AWD ミニッツAWD

R/Cユニット組み込み済み完全工場完成シャシー、塗装&マーキング済みプラスチックボディ、ホイールタイプ送信機などがセットとされ、あとは電池を購入するだけで遊べる「レディセット」と、すでに送信機などを持っている人を対象とした、送信機などが付属しない「シャシーセット」が用意される。ドリフト走行が楽しめる樹脂製タイヤ(写真下)もオプションで用意されるのでダイナミックなドリフトにも挑戦だ!

●レディセット価格:2万1000円(税込み)。シャシーセットは1万5750円(税込み)



あのミニッツに AWDシャシー追加!

本格的メカの搭載とスケール感溢れるボディで人気を博している「ミニッツ」が、新しい魅力を獲得した。AWDがもたらす圧倒的な走行性能は間違いなくアナタを魅了する!

手

のひらサイズのボディに本格的R/Cメカを搭載すること、好評を博しているミニッツに、新シャシーが登場。今度なんと、4輪すべてに駆動がかかるAWD(オール・ホイール・ドライブ)だ!

従来のミニッツがシャシー後方にモーターを配し、後輪にのみ駆動を伝える構造だったのに対し、AWDシャシーはセンタシャフトにより動力を前後に伝える構造を採用。そのため、電池の搭載位置やモーター位置などが従来シャシーとはまるで異なっている。そのシャシー構成は、どちらかというとよりスケールの大きい1/10電動R/Cカーに近い。サスペンションもこのサイズでは驚異的な4輪独立タイプ。マニアが泣いて喜ぶ精密感を醸し出している。気になるのはその走りだろうが、これはAWD化による恩恵は凄まじいといしかいいようがない。従来のシャシーと比較するため、015シャシーモデルと交互に操縦してみたのだが、とにかくAWDシャシーは走らせやすい。直進安定性は抜群だし、

ブレーキでも車体が安定しているの、まるで自分の操縦の腕が上ったかのような錯覚すら味わわせてくれる。従来モデルに難しさを感じているようなら、ぜひこのAWDシャシーを試してみたらどうだろう。

コアなファンの中にはAWD化による重量増を心配する人もいるかもしれないが、徹底した軽量化により重量増はわずか5グラム。しかも容量を30%も向上させたハイパワーアンプを採用しているため、そのスピード感はいささかも損なわれていない。まさに完全無欠、操縦の楽しさのみを味わえるR/Cモデルが、このAWDシャシーなのだ。

これからミニッツを始めようというアナタ、悪いことは言わない。まずはAWDシャシーモデルを購入しよう。従来のシャシーでは滑ってしまったり走らせることが難しかった、フローリングの床などでも安定して走らせることができるAWDモデルは、アナタに至極手軽に、そして最高に楽しいR/Cタイムをもたらしてくれることだろう。